



# ラポール

# 8 9

台併号

かぎりなく  
夢



平成23年8月発行

発行者／宮城県倫理法人会

事務局／仙台市青葉区本町二丁目11-14 HANIX II B.L.D6F

TEL 022(222)7910

※『rapport』・・・ももとは報告・つながり・関係などを意味するが、対人関係における円滑な精神的交流を指すようになった。



## 宮城県倫理法人会 活動理念

- 一、倫理経営を通して活力ある企業を創る
- 一、倫理運動を通して明るく豊かな地域社会を創る
- 一、倫理活動を通して未来を担う新進気鋭の人材を創出する

## 会長あいさつ

# 「未来に旗を立てて」

宮城県倫理法人会 会長 田中 裕人  
(株式会社 菓匠三全 代表取締役社長)



皆さま、毎日を如何にお過ごしですか。一日一日復興に力を尽くしておられることと思います。会長代行を拝命し5カ月が過ぎました。この5カ月を振り返り、頭に浮かぶのは故石川会長が私達をどんな思いで見守っているかということ、そして皆様への感謝の想いです。3月の震災時、電気、水道、ガスも止まり寒く不便な中、モーニングセミナーや事務局の立ち上げに懸命につとめて下さったこと。安否確認、モーニングセミナーの再開、震災対策速報の配信、震災のお見舞い、と次々と皆様で智恵を出し、ともに助け合いながら前に進んで来たこと。それぞれの単会が2,210社という会員拡大にご尽力下さったこと。全ては皆様のお力なくして成し得なかったことです。有り難うございました。心より深く御礼を申し上げます。

宮城県倫理法人会は1986年8月21日、仙台ホテルに集った52社の有志により、誕生しました。以来皆様のご尽力で2,210社まで拡大しました(42.5倍)。

この間日本経済は、バブル景気の崩壊、平成の大不況、中国・韓国・アジアの台頭、サブプライムローンの破綻とリーマン・ショックと大きくうねり、経営者にとって激動の四半世紀でした。さらに今年3月11日に起きた「東日本大震災」により企業経営の根幹を揺るがされ、難問の連続に答えを模索する日々でした。

しかし厳しい経営状況の中でも、倫理は拡大を続けてきました。復興で不安定なこの時期に、月1万円の会費を払い、週1度の早朝セミナーに参加、朝礼を毎朝行うと決め、会員となる一それは「今の会社を、社会を良くしたい」という経営者の皆さんの「熱き想い」が息づいているからと、私は信じております。今、この宮城の地に希望に燃えた2,210社の熱き経営者達がいるという事実は、どれだけ私達を勇気づけることでしょう。

此の度新たに倫理の門戸を叩いた皆さんも特別な存

在です。「社員を幸せにしたい」「良い会社を作りたい」この強い想いを持つ皆さんこそ、未来を担う人であるのは間違いありません。

古くは最澄がまた安岡正篤氏が触れ、神渡良平氏が昨年の新刊タイトルとした「一隅を照らす」という話があります。

**【一隅を照らす】** むかし、魏王が言いました。「私の国には直径一寸の玉が十枚あって、車の前後を照らす。これが国の宝だ。」すると、齊王が答えました。「私の国にはそんな玉はない。しかし、それぞれの一隅をしっかりと守っている人材がいる。それぞれが自分の守る一隅を照らせば、車の前後どころか、千里を照らす。これこそ国の宝だ」と。

宮城県が、震災から立ち上がり復興に至るまで、遠く長い道のりが続きます。しかし実践を通して磨き上げられた2,210社の倫友が、それぞれ一隅を照らし宮城の未来を思う時、その道は力強い発展への道となるでしょう。それぞれの得意分野を生かし、地域を活性化してゆく。それは大きな大きな歩みとなるのです。

折角の縁を生かすも生かさぬも自分次第。自分に起きる出来事をどれだけ素直に受け止め、どれだけ真剣にやり切るか。そして未来に旗をかかげていかに継続していくか。それが成功へのターニングポイントです。FIFAワールドカップで優勝し我々に勇気をくれた「なでしこ」達のように、諦めずに想いを貫き戦っていきましょう。

全てをやり切った未来には、子供や孫たちが明るい笑顔で過ごせる社会が待っているはずです。純情(すなお)に実践した人はきっと幸せになれる。

宮城の、東北の、そして日本の未来を信じて一

# 仙台中央倫理法人会

## ★モーニングセミナーピックアップ

◆日時 平成23年8月4日(木) ◆場所 KKRホテル仙台

### 「苦難の時の一歩先」

(社)倫理研究所法人レクチャー 加藤義一様



8月4日(木)は(社)倫理研究所法人レクチャーで大崎倫理法人会専任幹事・アーバンディレクト代表ディレクターの加藤義一様を講話者にお迎えして「苦難の時の一歩先」と題したお話を伺いました。

加藤様の学校卒業後のお話、ご両親との葛藤や仕事でのエピソードなどを隠すことなく率直にお話いただき、倫理を学んだことで得た様々な体験談に大きな共感が広がりました。

当日は会員スピーチ枠を利用して、那覇国際倫理法人会の玉城秀治様が三線を三曲演奏してくださいました。復興への応援メッセージを込めた歌と演奏に大きな拍手が沸き起こりました。



◆日時 平成23年8月18日(木) ◆場所 KKRホテル仙台

### 「負けてたまるか、復興再生」 石巻みなと商運(株) 代表取締役 齋藤一雄様



8月18日(木)は石巻みなと商運(株)代表取締役 齋藤一雄様を講話者にお迎えして「負けてたまるか、復興再生」と題したお話を伺いました。

実際に津波に遭われた時の生々しい体験談や黒い水に頭から飲み込まれてしまった奥様のお話、また衝撃的な風景が今も記憶から離れないことなど、リアルなお話の数々に誰もが固唾を飲んで聞き入りました。

当日の齋藤さまの服も名刺も津波に遭ったものとのこと。終了後に見せていただいた名刺の縁に津波の痕跡があり、震災がまだまだ終わっていないことを実感いたしました。

厳しいご体験でありながらユーモアを交えてのご講話に、苦難福門を合言葉に復興再生に取り組んでいらっしゃるこころの強さを感じました。



(仙台中央倫理法人会 広報委員長 笹崎久美子)

# 9月のモーニングセミナー予定表

月	火	水			
<b>5</b>	<b>6</b>	<b>7</b>			
報告者	テーマ	法人会	報告者	テーマ	法人会
佐藤智明様 仙南倫理法人会 会長	「新年度に向けて」	仙 南	荒木良仁様 仙倫理研究所 北海道・東北方面方面長	未定	石 巻 市
会員スピーチ 新役員		登 米 市	伊藤俊郎様 宮城県 普及拡大委員長 登米市倫理法人会 相談役	「万人幸福の葉 私の証明書」	多賀城市
佐藤 享様 多賀城倫理法人会 副会長	「買い物、大塚、知子、ヘロイン、違法ドラッグなどの害について」	大 崎	未定	未定	気仙沼市
今井典子様 仙倫理研究所 法人レクチャー グロブアル・ワークス代表	「ドラマのような人生を前向きに」	仙台太白	丸山敏秋様 仙倫理研究所 理事長	「夢かぎりなく2011」	仙 台 泉
松谷行高様 仙台青葉倫理法人会 会長	「設立11年度にあたっての抱負」	仙台青葉	佐藤 守様 宮城県倫理経営塾 塾頭 仙台太白倫理法人会 相談役 宮城県倫理経営塾 代表取締役	「画餅の経営理念」	仙台若林
三好雅典様 仙倫理研究所 参与	「家族の絆」	仙台広瀬	千葉貞夫様 登米市副会長	「運命自招・挑戦し続けて70年、人生まだまだ…」	さくら
<b>12</b>	<b>13</b>	<b>14</b>			
報告者	テーマ	法人会	報告者	テーマ	法人会
松本光司様 (社) 倫理研究所 北海道東北方面 副方面長	「恩意識を深める」	仙 南	三浦芳徳様 大崎倫理法人会 相談役 駒あけクリーニング 代表取締役	「人生すべて当たりくじ!」	石 巻 市
扇 功様 藤巻設備工業 代表取締役 仙台広瀬倫理法人会 相談役	「創業100年を目指して～その2 難局に備える」	登 米 市	未定		多賀城市
村上力男様 気仙沼倫理法人会 相談役	未定	大 崎	原田善征様 宮城県倫理法人会 会長	「平成24年度 活動方針について」	気仙沼市
鹿島節子様 仙倫理研究所 法人アドバイザー 藤敷子の丸清 取締役会長	「倫理ーしあわせへの道」	仙台太白	阿部由晴様 仙台中央倫理法人会 幹事 高きりたんぼやぐら茶屋 専任取締役	「気づき(築き)」	仙 台 泉
高松祐子様 仙倫理研究所 法人アドバイザー	「言葉の大切さ…言葉は生きている」	仙台青葉	新三役スピーチ		仙台若林
原田善征様 宮城県倫理法人会 会長	「平成24年度 活動方針について」	仙台広瀬	横田 保様 法人アドバイザー 参事	「心を一つに」	さくら
<b>19</b>	<b>20</b>	<b>21</b>			
報告者	テーマ	法人会	報告者	テーマ	法人会
会員スピーチ	「企業体験発表」	仙 南	星 雅俊様 石巻市 復興対策室 理事兼室長	「石巻市の計画と展望」	石 巻 市
原田良征様 宮城県倫理法人会 会長 藤赤テール原田 代表取締役	「平成24年度 活動方針について」	登 米 市	未定		多賀城市
河合堯昭様 元大崎市副市長	未定	大 崎	未定		気仙沼市
加藤義一様 大崎倫理法人会 専任幹事 阿ーバンディレクト 代表取締役	「苦難の時の一歩先」	仙台太白	高橋きくろ様 仙台泉倫理法人会 会長 倒産松造園 代表取締役	未定	仙 台 泉
未定		仙台青葉	宮井エイ子様 (社) 倫理研究所 法人アドバイザー	「岐路に立った時」	仙台若林
笹崎久美子様 仙台中央倫理法人会 幹事 ワッツビジョン 代表	「Facebook の使い方講座」	仙台広瀬	春日部泰昭様 さくら倫理法人会 会長	「新会長として」	さくら
<b>26</b>	<b>27</b>	<b>28</b>			
報告者	テーマ	法人会	報告者	テーマ	法人会
斎藤 元様 宮城県倫理法人会 副会長	「不況こそ体質改善」	仙 南	原田善征様 宮城県倫理法人会 会長	「平成24年度 活動方針について」	石 巻 市
川又久萬様 (社) 倫理研究所 法人アドバイザー	未定	登 米 市	未定		多賀城市
近田雄一様 (社) 倫理研究所 法人アドバイザー	未定	大 崎	未定		気仙沼市
原田善征様 宮城県倫理法人会 会長 藤赤テール原田 代表取締役	「平成24年度活動方針について」	仙台太白	斎藤政昭様 東北電力株式会社 仙台北宮営業所 副所長	「笑う門には福来る “アラエツサツサー”のリズムに乗って」	仙 台 泉
高橋信雄様 白石藤王倫理法人会 会長 南アリアアア たがはし 代表取締役	「初心を忘れず、苦難のおかげ様」	仙台青葉	未定		仙台若林
柴田義喜様 仙台中央倫理法人会 専任幹事 エーネット 代表取締役	「机を拭くから副事務長」	仙台広瀬	石川晴樹様 五橋整骨院 院長	未定	さくら

木			金			土	日
<b>1</b>			<b>2</b>			<b>3</b>	<b>4</b>
報告者	テーマ	法人会	報告者	テーマ	法人会		
原田善征様	宮城県倫理法人会 会長 「平成24年度 活動方針について」	仙台中央	和野邦彦様	仙台宮城野倫理法人会 会長 「平成 24 年度 活動方針」	仙台宮城野		
江刺文康様	仙台東倫理法人会 会長 「平成 24 年度 仙台東活動方針」	仙 台 東	熊谷光良様	宮城県倫理法人会 専任委員長 気仙沼市倫理法人会 相談役	くりはら		
未定		白石蔵王	五十嵐潔美様	仙台太白倫理法人会 副会長 前アンドロメダ社 取締役センター長	「日本列島を取り巻く環境の変化と歴史的大地震」	仙台はせくら	
<b>8</b>			<b>9</b>			<b>10</b>	<b>11</b>
報告者	テーマ	法人会	報告者	テーマ	法人会		
佐藤智明様	法人リンクチャーター 仙台倫理法人会 会長 仙まろしげ 運営委員 代表取締役	仙台中央	中島武夫様	倫理研究所 法人アドバイザー	「人生は出会いである」	仙台宮城野	
原田善征様	宮城県倫理法人会 会長 「平成 24 年度 活動方針」	仙 台 東	原田善征様	宮城県倫理法人会 会長	未定	くりはら	
未定		白石蔵王	深松 努様	仙台はせくら倫理法人会 会長	「新年度にあたって」	仙台はせくら	
<b>15</b>			<b>16</b>			<b>17</b>	<b>18</b>
報告者	テーマ	法人会	報告者	テーマ	法人会		
小野寺明美様	倫理研究所 法人アドバイザー 「リーダーの条件・・・常に問題意識をもつ」	仙台中央	山田 耕太郎様	仙台市消防局 消防部予防課 副課長 仙台地震防災アドバイザー	「東日本大震災に学ぶこと」	仙台宮城野	
大橋慶子様	倫理研究所 法人アドバイザー 「病がもたらした大きな感動」	仙 台 東	荒木良仁様	北海道・東北方面長		くりはら	
石黒文夫様	仙南倫理法人会 相談役 「チャンス努力によって生れる」	白石蔵王	松本光司様	倫理研究所 法人局員及事業部 北海道・東北副方面長	「恩意識を深める」	仙台はせくら	
<b>22</b>			<b>23</b>			<b>24</b>	<b>25</b>
報告者	テーマ	法人会	報告者	テーマ	法人会		
未定		仙台中央	会員スピーチ		仙台宮城野		
和野邦彦様	仙台宮城野倫理法人会 副会長 上野宮崎士 広報部長 代表取締役	仙 台 東	小山信康様	くりはら倫理法人会 会長		くりはら	
未定		白石蔵王	祝日のためお休み		仙台はせくら		
<b>29</b>			<b>30</b>				
報告者	テーマ	法人会	報告者	テーマ	法人会		
年次報告会		仙台中央	佐藤 なな子様	宮城県倫理法人会 女性委員長 仙台広瀬倫理法人会 幹事 うさ・ツバシバ 専任相談役	「運命は自らまねき 境遇は自ら造る」	仙台宮城野	
横山貴弘様	特電通東日本 ソリューション推進部長	仙 台 東	未定			くりはら	
未定		白石蔵王	会員スピーチ		仙台はせくら		

# 仙台東倫理法人会

◆日時 平成23年8月4日(木) 19時～ ◆場所 ホテルレオパレス仙台

## 仙台東倫理法人会「納涼！絆ビアパーティ」

今年も暑い夏がきましたが、特別な感がある夏になりました。菅井親睦部長のかけ声で新しい絆をつくろうと「納涼！絆ビアパーティ」が開催されました。

震災後、仕事が忙しくなった会員も多くちょっと少ない参加人数でしたがゲストに4名の方々に参加いただき新しい仲間の一員になってくれる予感が漂っていました。

会員を代表して千葉義仁幹事、中村真一様、会の要の松本卓司専任幹事からゲストの方々へ倫理で学んできたこれまでの体験や豊富を述べていただきました。

おいしい料理をいただき、楽しいひと時を過ごすことができ、新しい絆も生まれてくるビアパーティとなりました。



進行 菅井親睦部長



挨拶 江刺会長



乾杯 小野副会長



再会に乾杯



松本専任幹事よりゲストの千葉様ご紹介



会員板橋様よりゲスト奈良坂様ご紹介



細川副専任幹事よりご紹介のゲスト菊地様



菅井親睦部長よりゲスト沢田様ご紹介



千葉幹事からゲストの方々へ倫理法人会のPR



松本専任幹事から力強いメッセージ



新入会員中村様から積極的な頼もしい発言



中締め 沢田副会長

(仙台東倫理法人会 広報委員長 渡辺一彦)